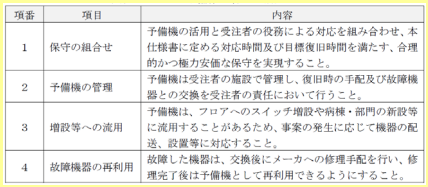
仕 様 書 等 に 関 す る 質 問 書

次の案件の仕様書等に対して、以下のとおり質問します。

案件名	大阪公立大学医学部附属病院　病院情報システムネットワーク機器等購入・運用保守業務調達仕様書

通番	質問箇所		質問事項	回答
	資料名	ページ番号		
1	6-1_仕様書(本書)	50	6.4.3. ハードウェア保守の組合せ 図表6.4.3-2 予備機の管理・活用  ⇒　予備機を病院様で保管頂くことは可能でしょうか。	予備機は、仕様書のとおり受注者の施設で管理することを基本とします（調達仕様書／6.4.3 図表6.4.3-2 項番2）。ただし、センドバックで保守する機器など、院内に置くことで交換を早められる予備機は、当院での保管も可とします。保管の場所と数量は、基本設計工程で当院と協議のうえ決定します。
2	6-1_仕様書(本書)	48	6.4　ハードウェア保守 当院が別途調達し提供する機器（HUB等）がある場合は、 受注者が提供する機器と同様に保守作業の対象とすること。 ⇒　保守作業の内容を教えていただけますでしょうか。 HW保守も含む場合、予備機の準備などは含まれますでしょうか。	以下のとおり回答します。①当院が別途調達し提供する機器も、受注者が提供する機器と同様に、受注者の役務による保守作業（障害の切り分けや駆けつけ、交換作業など）と、管理台帳での管理の対象とします（調達仕様書／6.4、6.4.4）。②当該機器の予備機とメーカ保守は、本調達の範囲に含みません。当院が、機器の調達にあわせて用意します。
3	2-2_提案書記載依頼事項	2	4　その他 4.1　追加提案 4.1.1　追加提案 ・上記記載項目以外で、本業務実施にあたっての更なる工夫・有用な提案があれば、具体的に記載すること。 ・追加提案の実現に関し、根拠を具体的に記載すること。 ⇒　追加提案に関する費用は、入札金額には含めず別途費用とする認識となりますでしょうか。	追加提案の実現に要する費用は、原則として入札金額に含めてください（提案書記載依頼事項／4.1.1）。なお、入札金額に含めない将来の提案を記載することも差し支えありません。その場合は、拡張性などの観点から評価の対象とします。
4	6-2_仕様書別紙.pdf	6	表2に、コアスイッチの台数は2台と記載がありますが、「別紙1_機能要件一覧（ハードウェア要件）」の要件を満たす内容であることを前提に、3台以上の複数台構成でご提案させていただくことは問題ございませんでしょうか。	別紙01 の要件を満たす構成であれば、3台以上のコアスイッチによる提案も可とします（別紙01／1.2.2.1）。台数を増やす場合も、全セグメントのデフォルトゲートウェイを内部ファイアウォールに集約する構成（調達仕様書／3.1(2)）は変わりません。
5	6-1_仕様書(本書).pdf	49	図表6.4.2-1 1定期作業に記載の、定期的なアップデート作業に関しては、年1回（契約期間計7回）を上限と定めて、運用保守範囲内とするご契約を想定しております。認識相違が無いかご確認をお願いいたします。	定期的なファームウェアの更新は、年1回程度を保守の範囲として見込んでください（調達仕様書／6.4.2 図表6.4.2-1 項番1）。不具合や脆弱性への対応として行う緊急性の高い更新（同 項番2）も、この年1回程度の回数に含めて扱います。年1回程度には、多少の回数の増減を含みます。回数が年1回程度を著しく超える場合は、当院と協議のうえ対応を決定します。
6	6-1_仕様書(本書).pdf	40	6.2.4. 作業依頼書に基づく作業（非定常作業）に関しては、月1回（契約期間計84回）を上限と定めて、運用保守範囲内とするご契約を想定しております。認識相違が無いかご確認をお願いいたします。	月1回程度を上限として運用保守の範囲に含めるのは、VLAN のアサインやポートの開放・閉塞、ファイアウォールのアクセスルールの変更などの定型的な作業です（調達仕様書／6.2.4）。月1回程度には、多少の回数の増減を含みます。本番稼働直後の1か月間は、回数によらず対応してください。月1回程度を著しく超える定型的な作業は、当院と協議のうえ対応を決定します。
7	6-1_仕様書(本書).pdf	5	「UPSは、サーバ室に導入するコアスイッチ等に対する瞬断対策として、必要数を導入すること。」に関して、UPSの保護対象をご教示いただけますでしょうか。	UPS は、別紙02（機器一覧_明細）で設置場所を附属病院サーバ室としている本調達の機器（コアスイッチやファイアウォールなど）を保護の対象として、必要数を導入してください（調達仕様書／2.2(6)、別紙02 表4）。フロアや各拠点に設置する機器の瞬断対策は、基本設計工程で当院と協議のうえ決定します。

項番	項目	内容
1	保守の組合せ	予備機の活用と受注者の役務による対応を組み合わせ、本仕様書に定める対応時間及び目標復旧時間を満たす、合理的かつ極力安価な保守を実現すること。
2	予備機の管理	予備機は受注者の施設で管理し、復旧時の手配及び故障機器との交換を受注者の責任において行うこと。
3	増設等への流用	予備機は、フロアへのスイッチ増設や病棟・部門の新設等に流用することがあるため、事案の発生に応じて機器の配送、設置等に対応すること。
4	故障機器の再利用	故障した機器は、交換後にメーカへの修理手配を行い、修理完了後は予備機として再利用できるようにすること。

8	6-1_仕様書(本書).pdf	9	(1)機器等購入 令和9年4月1日から令和10年4月30日まで ※ただし、機器保守については令和10年5月1日から令和17年4月30日までとする。 (2)保守業務委託 令和10年5月1日から令和17年4月30日まで(84ヶ月) と記載がございますが、保守期間の考え方について、下記3点ご回答をお願いいたします。 ①機器出荷時点から保守が開始となる製品がほとんどであるため、導入期間を含めた7年間の保守として計上させていただきたいですが、問題ございませんでしょうか。 ②メーカー保守提供可能期間が5年間など、7年間に満たない一部機器については、提供可能期間分のみ計上してご提案させていただきたいですが、問題ございませんでしょうか。 ③保守開始/終了タイミングの関係で、仕様書に記載の保守期間(～令和17年4月30日)に対し、保守空白期間が生じるケースに関しては、具体的な対応方法、実施条件および費用をお客様と協議し、別途定める前提でご提案させていただきたいですが、問題ございませんでしょうか。	以下のとおり回答します。①機器の保守は、機器の導入設置から令和17年4月30日まで、切れ目なく提供してください(調達仕様書／6.4.5)。メーカ保守の開始が出荷の時点となる機器は、出荷から令和17年4月30日までの期間を見込んでください。②保守部品の供給やメーカのサポートを受けられる期間に限った保守とする提案は、認めません。履行期間中、保守部品の供給と保守サポートを継続して受けられる製品を選定してください(調達仕様書／4.8 図表4.8-1 項番4)。③保守の空白期間が生じない提案としてください。空白期間の対応を別途協議とする前提の提案は認めません。
9	6-2_仕様書別紙.pdf	6	IPS集中管理コンソールについて、以下3点ご教示いただけますでしょうか。 ①別紙02_ネットワーク機器一覧(集計)表4に記載はございませんが、IPS集中管理コンソール×1も調達範囲内の認識で合いますでしょうか。 ②IPS集中管理コンソールを稼働させるサーバ又は仮想基盤を本調達に含める前提でよろしいでしょうか。 ③IPS集中管理コンソールの管理対象範囲は透過型IPS×22台であり、外部ファイアウォールは含まない認識で合いますでしょうか。	以下のとおり回答します。①お見込みのとおりです。IPS集中管理コンソールは、本調達の範囲に含みます(調達仕様書／3.3(4)、別紙01／2.5)。②お見込みのとおりです。稼働させるサーバ又は仮想基盤も本調達の範囲に含みます(別紙01／2.5.1.1、2.5.5.1)。③お見込みのとおりです。管理の対象は透過型IPS で、外部ファイアウォールは含みません(調達仕様書／3.3(2))。
10	6-1_仕様書(本書).pdf	8	2.3.2. 履行場所及び納入場所が以下の通りになっております。 --- (1)大阪市阿倍野区旭町1丁目5番7号 大阪公立大学医学部附属病院 (2)大阪市阿倍野区旭町1丁目4番5号 大阪公立大学大学院医学研究科・医学部学舎 大阪公立大学大学院医学研究科・医学部南館 大阪公立大学大学院看護学研究科・看護学部学舎C棟 (3)大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号 大阪公立大学大学院看護学研究科・看護学部学舎B棟 (4)大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1番43号あべのハルカス21階 先端予防医療部附属クリニック MedCity21 (5)大阪市阿倍野区旭町1丁目2番7号 あべのメディックスビル --- 別紙02および仕様書本編ネットワーク構成図の更改対象拠点名(附属病院サーバ室/附属病院/医学部学舎/新看護学舎/メディックス/先端予防医療部附属クリニック)が、対象拠点の内容として正しい認識で合いますでしょうか。	お見込みのとおりです。機器を設置する拠点は、別紙02 の附属病院(サーバ室を含む)、医学部学舎、新看護学舎、メディックス及び先端予防医療部附属クリニックです。調達仕様書／2.3.2 の履行場所には、機器を設置しない建物も含めて記載しています。
11	6-1_仕様書(本書).pdf	9	構築期間(機器等購入)が令和10年4月30日までと記載がある一方、「(3)システム切替えの考え方　本ネットワークは、令和10年5月の長期休暇(GW)期間に実施する予定である」とございます。 切替作業が構築内容に含まれる場合、構築期間の見直しが必要であると考えられるため、この点をご確認のうえ、適切な期間をご指定いただきますようお願いいたします。	履行期間は、仕様書のとおりとします。令和10年5月の連休に行う切替作業と本稼働直後の対応は、機器等購入(構築)の作業として、本業務の範囲で実施してください(調達仕様書／2.4.2(1)(3))。本番稼働直後の1か月間は、作業依頼書に基づく作業も構築作業の一環として扱います(調達仕様書／6.2.4)。
12	6-1_仕様書(本書).pdf	19	「リモート保守回線は当院が用意する。」に関して、リモート保守用の回線に関しては、保守事業者にてご準備したいと考えておりますが、問題ございませんでしょうか(リモート保守サービスの一部として組み込まれているため)。 難しい場合、本ネットワークの保守用回線として、回線業者・サービスを当社より指定かつ、当該回線は本ネットワークのリモート保守以外の用途では活用せず専用とする条件にて、貴院でのご調達をいただくことは可能でしょうか。 弊社のご指定させていただく回線のご調達が難しい場合、および調達する回線が決まっている場合は、その事業者と回線種別を教えていただくことは可能でしょうか。	リモート保守回線は、仕様書のとおり当院が用意します(調達仕様書／2.2(5)、4.8 図表4.8-1 項番6)。受注者が回線を用意することは、求めていません。ただし、保守サービスに含まれる回線を用いる方式が有用と考える場合は、根拠を示したうえで、追加提案(提案書記載依頼事項／4.1.1)として提案してください。内容に応じて評価します。回線事業者と回線の種別は、受注者が求める接続の条件を踏まえ、基本設計工程で当院と協議のうえ決定します。
13	6-2_仕様書別紙.pdf	3	内部ファイアウォールにはUTM機能は不要であると認識しておりますが、相違ございませんでしょうか。	お見込みのとおりです。内部ファイアウォールの UTM の機能(IPS などの付加機能)は、必須として求めていません(調達仕様書／3.2(2))。

14	6-1_仕様書(本書).pdf	15	「当院が別途整備するSoCサービス（次期病院情報システムで整備）へこれらのログを転送できる構成とし、転送の対象と形式は当院と協議の上決定すること」に関して、必要なログ項目をご教示いただけますでしょうか。 また、ログ転送にあたり現時点で想定されている接続プロトコル（例：標準Syslog UDP/TCP、TLS暗号化Syslog等）や指定フォーマット（JSON、CEF等）の要件があれば事前にご提示いただけますでしょうか。	転送の対象とするログは、内部・外部ファイアウォールの遮断ログ、IPSの検知ログ及び RADIUS サーバの認証ログです（調達仕様書／3.7(4)）。ログの項目、接続プロトコル及び形式は、SoC サービスを整備する次期病院情報システムの受注者と調整のうえ、基本設計工程で当院と協議して決定します。
15	6-1_仕様書(本書).pdf 6-2_仕様書別紙.pdf	10 16 17 6	■棟間スイッチの構成に関して ・仕様書本書（P10、本文）：「建屋間は光ケーブルによる接続を行い、両端には棟間スイッチを配置すること」 ・仕様書本書（P17、本文）：「本院～メディックス ：広域イーサネット（帯域保証100Mbps）」 ・仕様書本書（P16、構成図）：棟間スイッチは医学部学舎とメディックスに各2台 ・仕様書別紙：棟間スイッチは附属病院と医学部学舎に各2台 とそれぞれ記載あり。 棟間スイッチの構成に関して上記の通りに差異があり、どの内容を正として構成を検討すれば良いか判断しかねる状況です。 算出する見積に影響があるため、可能であれば質問書の前に最終構成についてのご回答いただけますでしょうか。	機器の数量と設置場所は、別紙02 のとおりとします（調達仕様書／2.2(2)）。棟間スイッチは、医学部学舎、新看護学舎、メディックスに各2台を配置してください。
16	6-2_仕様書別紙.pdf	4	「別紙1_機能要件一覧（ハードウェア要件）」4.1.4.1「冗長電源を有すること。」及び調達仕様書3.6.（3）冗長化に関して、ネットワーク監視サーバを専用アプライアンス製品で構成する場合、筐体が単一電源であっても、別のサーバ上にあらかじめ代替の監視環境を構築し、障害時に設定を復元して監視を継続できる構成とすることで、要件を満たすものと解釈して問題ございませんでしょうか。 なお、ネットワーク監視サーバは機器の状態を把握するための装置であり、停止した場合でも本ネットワークの通信には影響しないことから、本構成を想定しております。	監視サーバには、障害の検知と通知を停止させずに継続できることを求めています（別紙01／4.1.4.1、調達仕様書／3.6(3)）。冗長電源を有する構成のほか、代替の監視環境に切り替えて監視を継続する構成など、この条件を満たす構成であれば、提案も可とします。その場合は、切替えの方法と監視が停止する時間の見込みなど、条件を満たす根拠を提案書に記載してください。
17	6-2_仕様書別紙.pdf	4	「別紙1_機能要件一覧（ハードウェア要件）」4.3.2.1及び5.4.2.1の、12か月以上のログ保存に必要な容量に関して、容量算定の前提となるログ量（1日あたりのログ量、又は現行環境におけるログ量の実績値）をご教示いただけますでしょうか。 ご提示が難しい場合は、受注者が想定したログ量に基づき容量を算定する想定で問題ございませんでしょうか。	ログ量は、他の病院などでの実績と経験を踏まえ、別紙02 の機器の構成と台数をもとに想定し、Syslog サーバと NAS の合計で12か月以上を保存できる容量を算定してください（別紙01／4.3.2.1、5.4.2.1）。想定したログ量と算定の考え方は、提案書に記載してください。なお、参考までに、現行の Syslog サーバに集まるネットワーク機器のログは、1日あたり約490万件、約2.6GB です（令和8年7月の平日1日分）。
18	6-1_仕様書(本書).pdf	41	図表6.2.4-2「各フロア・関連施設のネットワーク（無線LAN含む）利用状況分析」の「アプリケーション毎の利用状況等が分析でき」に関して、本項目は専用の分析ツール（フロー分析装置等）の新規導入を求めるものではなく、作業依頼に応じて、各スイッチが出力するフロー情報等を用いて分析を行うことで問題ございませんでしょうか。	専用の分析ツールの導入は、必須とはしません。導入する機器が出力するフロー情報（別紙01／1.2.10.1 など）や監視サーバの情報を用いた作業による対応も可とします。アプリケーションごとの利用状況と、エリアごとのネットワーク提供の過不足を把握するという要求事項（調達仕様書／6.2.4 図表6.2.4-2）を満たせば、方式の指定はありません。有用な方式をご提案ください。
19	6-1_仕様書(本書).pdf	40	「定型的な作業は、月1回程度を上限として運用保守の範囲に含めるものとし、これを超える場合は別途協議する」と規定されていますが、ここでの「月1回程度」の「1回」に相当する作業の粒度およびカウント基準についてご教示ください。	通番6 の回答のとおり、月1回程度を上限として運用保守の範囲に含めるのは、定型的な作業です（調達仕様書／6.2.4）。この回数は、作業依頼書1件を1回と数えることを基本とします。1回の作業には、まとまったネットワークの VLAN の払い出しと、これに伴う IP アドレスの払い出し、ファイアウォールのアクセスルールの変更などの一連の作業を含みます（調達仕様書／6.2.4 図表6.2.4-2）。1件の依頼に含まれる作業の範囲の詳細は、運用保守設計の工程で当院と協議のうえ決定し、運用保守プロジェクト計画書に記載します。
20	6-1_仕様書(本書).pdf	13	3.4（2）集中管理にて「現行端末の電子証明書の再インストール作業を執り行うこと。」と記載がございます。 本作業につきまして、弊社では電子証明書の発行・ご用意までを導入事業者の作業範囲とし、各端末への配布・インストール作業につきましては、貴院（または端末管理をご担当されている事業者様）にてご対応いただく役割分担を想定しております。 端末の直接操作を伴う作業となるため、日頃より端末の運用管理を行われている貴院側にてご対応いただくことで、より円滑に作業を進められるものと考えております。 つきましては、以下3点についてご確認をお願いいたします。 ①上記の役割分担にて問題ございませんでしょうか。 ②現行端末への電子証明書の配布方法（Active Directoryのグループポリシーによる配布、資産管理ツールによる配布等）について、現時点で想定されている方法がございましたらご教示いただけますでしょうか。 あわせて、配布作業のご担当（貴院ご担当者様、端末管理事業者様等）についても、お分かりになる範囲でご教示いただけますと幸いです。 ③役割分担が弊社で実施する場合は現行事業者のご協力はどの程度いただけるものでしょうか。	以下のとおり回答します。①仕様書のとおり、現行端末への電子証明書の再インストール作業は、受注者の作業とします（調達仕様書／3.4(2)）。②配布の方法と当院側の担当は、端末の管理の状況を踏まえ、基本設計工程で当院と協議のうえ決定します。現時点で、方法の指定はありません。③現行の端末管理事業者には、端末の情報の提供など、必要な範囲の協力を当院から依頼します。協力の範囲は、基本設計工程で当院と協議のうえ決定します。
21	6-1_仕様書(本書).pdf	12 16	機器への収容構成を検討する上で、透過型IPSと透過型IPSを使用している機器/保守回線を含めた設置場所等が分かる物理構成図をご提供いただくことは可能でしょうか。 ご提供が難しい場合、透過型IPSおよび回線設備の設置場所一覧をご共有いただけないでしょうか。	透過型IPS の設置箇所は、設計工程の現地調査を踏まえ、当院と協議のうえ決定します（調達仕様書／3.3(1)）。物理構成図や設置場所の写真などの資料は、受注者の決定後に提供します。台数は、別紙02 表4 の22台を想定してください。

22	6-1_仕様書(本書).pdf 6-2_仕様書別紙.pdf	5 6	システム移行中の新旧コアスイッチの接続について、使用するモジュール種別、数量、接続仕様、調達範囲についてご提示いただけないでしょうか。	新旧コアスイッチの接続に必要なケーブルとモジュールは、現行のコアスイッチ側に必要なものを含め、本調達の範囲に含みます。数量は、他の病院などでの実績と経験を踏まえて想定してください。接続の仕様は、基本設計工程で当院及び現行ネットワーク保守業者と協議のうえ決定します（調達仕様書／5.4.1(2)）。
23	5_実績調書（様式第2号）.pdf	－	以下について、ご教示いただけますでしょうか。 ①「契約金額」の記述欄がございますが、こちらの回答は必須となりますでしょうか。 ②（上記が不要である場合）記載事項を証するものとして、「契約書の写し」を提出させていただく場合、調書内にて回答が必須である項目以外は、必要に応じてマスク処理等をしてよろしいでしょうか。 ③「当該病院施設の病床数を把握する資料」の添付が必要とございますが、こちらは当該病院のHP上に記載のある情報を印刷して提出する形でよろしいでしょうか。 ④契約実績の証明において、資料内に記載のある要件を満たす実績を、「1件」提出させていただく形でよろしいでしょうか。	以下のとおり回答します。 ①発注者との秘密保持義務等により契約金額を記載できない場合は、当該項目欄にその理由を記入してください。 ②発注者との秘密保持義務等により開示できない項目については可とします。 ③病院名と病床数を確認できるものであれば、病院のホームページの記載を印刷したものでも差し支えありません。 ④お見込みのとおりです。
24	2-1_提案書作成要領.pdf （2-2_提案書記載依頼事項.pdf）	2	3-(3)-(イ)にて、「提案書の内容についても企業名又は個人名を類推できる表現を入れないでください。」と記載がございますが、「2-2_提案書記載依頼事項.pdf」では、「1．提案者に関する概要（会社概要、主要業務等）を記載すること」との指定がございます。会社概要として、提案書副本に記載をして良い内容を具体的に明示いただけますでしょうか。（例：本社住所や会社特有の事業内容など、間接的に会社名の類推が可能な表現を用いて良いか）	提案書副本の会社概要（提案書記載依頼事項／2.1.1）には、事業の分野や規模の目安など、企業名を類推できない範囲で記載してください。本社の所在地や、会社に特有の事業の名称など、企業名を類推できる表現は記載しないでください（提案書作成要領／3(3)イ）。正本には、企業名を含めて記載して差し支えありません。
25	2-1_提案書作成要領.pdf	3	3-(3)-(ウ)について、フォントの指定はございますでしょうか。	フォントの指定はありません。文字の大きさは、注記等を除き原則として10.5ポイント以上とし、用紙の左右に20mm程度の余白を設けてください（提案書作成要領／3(3)ウ）。
26	2-1_提案書作成要領.pdf	3	3-(3)について、提案書正本は袋とじとの指定がありますが、提案書副本の製本は任意の方法でよろしいでしょうか。	提案書副本の綴じ方に指定はありません。提案書作成要領／3(2) に定める A4判・横書き・上綴じとしたうえで、袋とじ以外の方法で綴じて差し支えありません。
27	2-2_提案書記載依頼事項.pdf	1	2.1.2について、導入実績の提示にて、当該病院より病院名の開示許可を得られない場合は、それを伏せた形での記載としてよろしいでしょうか。	病院名の開示の許可が得られない場合は、病院名を伏せて記載して差し支えありません。その場合も、病院の種別や病床数の規模、実施の時期とサービスの内容は、具体的に記載してください（提案書記載依頼事項／2.1.2）。
28	2-2_提案書記載依頼事項.pdf （1-1_入札説明書.pdf）	1	2.1.3について、『1.「入札説明書」で求める参加資格要件を満たしている具体的根拠を記載すること。』と記載がございますが、明らかに要件を満たしていることの証明が困難であると考えられる内容は、提案書内にて該当の要件を満たすことを宣誓する形でよろしいでしょうか。 例：「1-1_入札説明書」(6)公立大学法人大阪暴力団排除措置及び不当介入対応要綱第3条の規定に該当しないこと。	書類による証明が難しい要件は、提案書の中で、当該要件を満たすことを誓約する記載として差し支えありません（提案書記載依頼事項／2.1.3）。
29	2-2_提案書記載依頼事項.pdf （1-1_入札説明書.pdf）	1	2.1.3について、『1.「入札説明書」で求める参加資格要件を満たしている具体的根拠を記載すること。』と記載がございますが、要件を満たすことを証明する資料は、提案書内には含めず別紙にて資料を添付する形でよろしいでしょうか。（例：納税証明書等）	参加資格の要件を満たしている具体的根拠（提案書記載依頼事項／2.1.3）は、入札参加の申請の際に提出した書類（契約実績証明書等）の内容を、提案書に掲載する形で記載してください。なお、ご質問にあります納税証明書など、資格要件を証明する書類を別途、別紙として添付する必要はありません。
30	2-2_提案書記載依頼事項.pdf	3	「4.1.1 追加提案」は、本調達の入札金額内にて対応可能な内容の記載が必須、もしくは本調達の入札金額外で、将来的にご提案をさせていただける内容も記載が可能のいずれになりますでしょうか。	追加提案には、入札金額の範囲で実現できる内容を記載してください（提案書記載依頼事項／4.1.1）。なお、入札金額に含めない将来の提案を記載することも差し支えありません。その場合は、拡張性などの観点から評価の対象とします。
31	1-1_入札説明書.pdf （7-3_内訳書.pdf）	4	「5.入札書及び提案書等に関する資料の提出期限等」について、入札書の提出にあたり、「7-3_内訳書.pdf」も合わせて提出が必要という理解でよろしいでしょうか。	入札書の提出において「大阪公立大学医学部附属病院　病院情報システムネットワーク機器等購入・運用保守業務委託 入札内訳書」の提出は不要です。

32	1-1_入札説明書.pdf （7-3_内訳書.pdf）	6	「(2) 契約保証金 公立大学法人大阪契約事務取扱規程第24条第1項の規定に該当する場合は免除」と記載がございますが、該当するか否かは、貴院にてご判断をいただける、もしくは落札業者の決定後に証跡資料の提出等が必要のいずれになりますでしょうか。	落札者決定後に本法人が判断するものとし、本法人が契約保証金免除申請書等の提出を求める場合は指定する日までに提出しなければなりません。
33	6-1_仕様書(本書).pdf	11 12	「3.2.ファイアウォール機能」についてファイアウォールの仮想分離機能を用いて1台のファイアウォールを論理的に分離することで外部/内部ファイアウォールとして扱っても問題ないでしょうか。 また、現状のトラフィック状況（端末の最大接続数、IPSを使用する端末の最大接続数、新規/最大セッション数、トラフィック量）および現状の外部ファイアウォールの物理インターフェース利用ポート数、内部ファイアーウォールの物理インターフェース利用ポート数をご教授いただくことは可能でしょうか。	以下のとおり回答します。①外部ファイアウォールと内部ファイアウォールは、外部との境界の制御とセグメント間の制御を別の機器で行うため、それぞれ別の物理アプライアンスによる HA 構成（各2台）とすることを基本としています（別紙01／2.2.2.1、2.3.2.1）。仮想分離機能により論理的に分離する構成であっても、別紙01 の要件を満たし、安全性と可用性を確保できる場合は、提案も可とします。その場合は、安全性と可用性を確保できる根拠を、提案書に記載してください。②必要な性能とインターフェースは、別紙01／2.2.3、2.2.6.1、2.3.3、2.3.5.1 の下限値のとおりとしてください。コアスイッチ側の接続用のポートは、別紙01／1.2.4.1 のとおりです。

※1　黄色のセルに必要事項を記入すること。　　※2　質問項目欄に不足があれば、適宜行挿入し、項目欄を増やして使用して下さい。